

# キックオフレポート案の取りまとめにあたって 補足・共有すべき事項

長崎県

# 国境離島、外洋離島が果たす役割と その振興策について

長崎県

## 全国一の「離島」圏域

九州の有人離島は全国の4割近く、離島人口は約5割を占め、各圏域を通して最も多い。

## 国の「かたち」の起点

九州は中国、韓国等東アジアに隣接しており、九州の離島には我が国の領海や排他的経済水域の起点をなしているものが多い。

### 九州圏の 現状と課題

## 条件不利地域

国境・外洋離島は離島の持つ特徴である環海性・隔絶性・狭小性から生じる経済的な競争不利条件が最も色濃く出る地域である。

## 大きな国家的役割

国境・外洋離島は、排他的経済水域や大陸棚の開発・利用、管理、海上輸送の確保、海洋エネルギー・海底資源の開発など我が国の海洋政策上非常に重要な地域である。

## キックオフ レポートへの 提案

- 国境離島及び外洋離島については、その地域特性を明らかにするとともに、離島一般の振興策とは異なる施策を講じることを検討すべき。
- 九州圏の圏土構造については、国境離島、外洋離島が果たす役割とともに、アジア諸国と隣接し、様々な資源があり大きな開発可能性を秘めた、海域に関する記述も必要ではないか。

## 施策展開の 方向性

- 国境離島・外洋離島を保全・維持するため、住民の生活の営みや農林漁業が永続できるような方策を講じる。  
(例)・沖合漁場、未利用資源の有効利用等の水産振興策  
・海洋エネルギー・海底資源等の調査・活用  
・自然災害等の際の緊急避難受入れ体制の整備  
・海洋環境保全のための国際協力・研究開発  
・外国人観光客受入れ体制の整備  
・物流・人流コストの軽減策 など

# 九州の特性を踏まえた 農業、水産業の展開について

長崎県

## 高い農業、水産業のシェア

九州の農業は全国の産出額の約16%、水産業は全国の約24%を占めており、本圏域における重要な産業の一つである。

## ‘フードアイランド’としての可能性

九州は中国、韓国など東アジア地域に隣接しており、高品質な農林水産物の生産・輸出の中心地としての可能性を秘めている。

### 九州圏の 現状と課題

## 世界的な食糧需給の逼迫

長期的には世界的な人口増加や経済発展により、水や食糧需給が逼迫し、淡水を使わずに動物性蛋白質源を供給できる漁業の重要性が高まるとの考え方があ

## 他国との摩擦、競合

中国・韓国との新漁業協定が発効したにもかかわらず、日中暫定措置水域等の海域においては、水産資源状態の悪化や外国漁船との競合が生じている。

## キックオフ レポートへの 提案

- 全国一のシェアを持つ九州の水産業の振興についての視点が欠落している。特に中国・韓国との漁業面での競合がある九州として、水産資源の国際的管理を進めるという視点が必要。
- 再生産可能な水産資源の維持保全のためには、沿岸海域において、良好な漁場環境を積極的に保全創出するとともに、栽培漁業や資源管理等を推進するという視点が必要。
- 農業については、諫早湾干拓農地など大規模な農地における環境に配慮した大規模営農の展開、法人化、高品質化の推進といった視点が必要。

## 施策展開の 方向性

- 関係各国による資源管理機構を創設し、国際的な水産資源管理を推進
- 漁場整備を積極的に推進
- 法人形態などでの大規模な営農の展開
- 環境保全型農業の普及促進
- 東アジア諸国への市場アクセスの改善

# 九州独自の歴史的、文化的資源の活用について

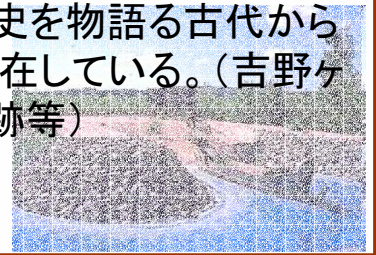
長崎県

## 古くからの海外との交流窓口

九州は古くから海外との交流の窓口・ルートであり、全国的に見ても特徴的な歴史的、文化的資源が九州圏には数多くある。

## 歴史的資源の存在

海外との交流の歴史を物語る古代からの遺跡や史跡が存在している。(吉野ヶ里遺跡、原の辻遺跡等)



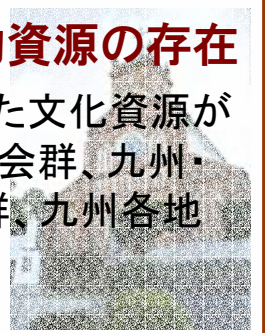
## 九州圏の現状と課題

## 訪日観光客の増加

中国や韓国を中心とした東アジア地域からの訪日観光客は増加傾向にあり、九州圏においても今後さらなる交流の活発化が見込まれる。

## 文化的資源の存在

海外との交流から生まれた文化資源が存在している。(長崎の教会群、九州・山口の近代化産業遺産群、九州各地の陶磁器等)



## キックオフレポートへの提案

- 「地域独自の魅力を活かした地域の形成」を進めていくにあたっては、九州圏の特徴として、これらの歴史的、文化的資源の活用についても触れるべき。

## 施策展開の方向性

- 九州圏独自の歴史・文化・自然を「本物」として育てる視点でこれらの地域資源を磨き上げ、活用し、価値を発信することによって、観光交流のための魅力的なコンテンツづくりや拠点づくりを進める。
  - (例)・顕著な普遍的価値を持つ文化財について世界遺産への登録を目指す取組の推進
  - ・東アジアとの交流に重点を置いた考古学研究の拠点づくりの推進